定例記者会見 報道資料

平成２９年１２月２５日
学校教育部　地域教育課
電話　0742-34-5366

「地域と教室をつなぐ」取組から10年。これまでとこれからの10年をつなぐ

「第7回　交流のつどい」の開催について

1　趣旨

・平成20年度から始まった国の学校支援地域本部事業の委託を受け、地域と学校が連携・協働する取組を全市展開して10年という節目を迎え、「これからの10年」を考えるイベントを開催。

・「地域で育てる　地域でつながる」をテーマに、地域が取り組んでいる子ども向けプログラムの体験や、地域コーディネーターや学校関係者などが、今後のより良い「教育」の環境を整えるための連携・協働の在り方について熟議・交流を行います。

2　日時　　平成30年2月3日（土）　10：00～15：30

3　場所　　奈良市役所　中央棟6階　正庁

4　内容　　別紙案内参照

■交流の集い

本市では「奈良らしい教育の推進」及び「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」を踏まえ、各中学校区の取組について、コーディネーターの情報交換とネットワークの構築を目的に平成24年2月から毎年開催し、今回が7回目。

■これまでの成果

本市は学校支援地域本部事業の委託を受け、当初から全中学校区で実施という「全市展開」を行った数少ない自治体。さらに、学校支援地域本部の後継である地域学校協働本部の今年度の設置状況が、全国平均が36.6%と低迷する中、本市は100%となっている。「地域教育協議会」内で学校園と地域、ボランティアをつなぐ「コーディネーター」の総数は、10年間の取組の中で2倍超の382人（平成27年度文部科学省調査：全国平均1本部当たり平均人数：2.7人）と、全国平均を大きく上回っている。

■本市の特徴

国は平成29年3月に次期学習指導要領を策定し、「社会に開かれた教育課程」の実現をめざすこととした。本市においては平成4年度から先行して行っている「子どもの居場所づくり事業」を進めるとともに、平成20年度からは「地域で決める学校予算」事業を市単独事業として行うなど地域教育においては先進市と言え、文部科学省が策定したガイドラインでもモデルとして本市の事業が取り上げられている。

■今後の展望

地域と学校現場の連携が密接なほど教育力が高いという調査結果（平成25年度全国学力・学習状況調査の結果を活用した学力に影響を与える要因分析に関する調査研究（国立大学法人お茶の水女子大学）もあり、地域と教育現場、地域と地域のさらなる交流と連携を深め、より良い教育環境を構築する。

all for children

奈良市地域教育推進事業

第7回　交流の集い

～ 地域で育てる　地域でつながる ～

2018年（平成30年）

2月 3日 土 10:00−15:30

※詳しいスケジュールは裏面をご覧ください

奈良市役所　正庁【中央棟6F】

(東玄関・北玄関よりお入りください)

【午前の部】
子どもの学び

子ども体験プログラム

各学校で地域の方が主体となって取り組んでいる子ども向けプログラムを体験できます。

三笠中学校区（大宮小）	伏見中学校区（伏見中）	登美ヶ丘中学校区（平城西小）	平城西中学校区（右京小）	京西中学校区（六条小）
超かんたん！ひらひらリボン	世界でたった一つのしおり	光のスペクトル	お話の世界へようこそ！	遊びの広場においでよ！
ナンプレ！数字で遊ぼう	ブックカバーを作ろう！	万華鏡を作ろう！	（右京お話しの会）	色々な道具で遊ぼう！

【午後の部】
おとなの学び

コーディネーターの熟議・交流

学校と地域をつなぐ元気いっぱいのコーディネーターと学校の先生たちが熟議し、交流を深めます。

入場自由

※当日、市役所駐車場は、台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

奈良市地域教育推進事業　地域で決める学校予算 ・ 放課後子ども教室

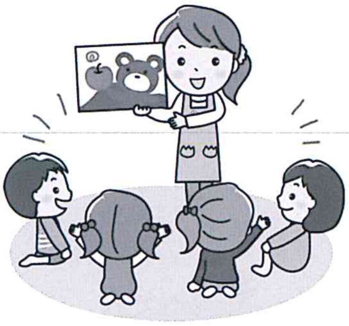
主催：各中学校区地域教育協議会／奈良市教育委員会

これまでの10年、これからの10年
－子どもの学び・おとなの学び－

第7回を迎える「交流の集い」は「地域が育てば子どもが育つ、子どもが育つと地域が育つ」活動を広げてきた各地域教育協議会の取組を、子どもたちに体験してもらいます。また大人たちは他校区の取組から子どもの育成・学びについてみんなで考え、交流する機会とします。

※奈良市地域教育推進事業は「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金」を文部科学省から受けて実施しています。

スケジュール
Schedule



9:30～　受付（中央棟１Fエレベーター前）

10:00～　開会式

10:15～　子ども体験プログラム（20分×3回）

（対象：４才～１５才くらい）

（プログラム提供：各中学校区地域教育協議会　各放課後子ども教室）

11:35～　エンディング

12:00　終了

会場では、各中学校区地域教育協議会の活動をパネルで紹介しています。あなたのお住まいの校区をご覧ください！

現在３５０名を超える地域コーディネーターの方々が、先生方とともに子どもたちを守り育てる活動を進めています！

13:00～　受付（中央棟６Fエレベーター前）

13:30～　オープニング

13:40～　コーディネーターの熟議・交流

テーマ「これからの１０年」

ファシリテーター　入江優子氏

（東京学芸大学　児童・生徒支援連携センター 准教授）

15:10～　閉会式

15:30　閉会

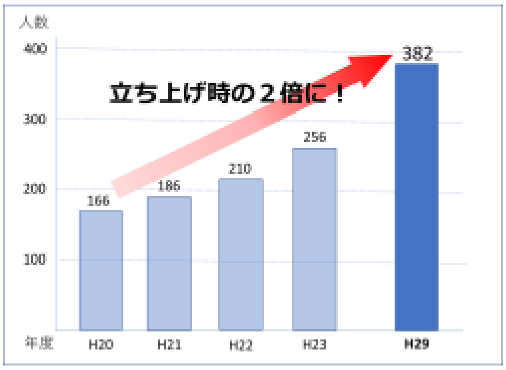
お問合せ：奈良市教育委員会事務局 学校教育部 地域教育課 地域学校連携係　Tel　0742-34-5366

☆ Facebook・Twitterで情報を公開中！　奈良市　地域教育課　検索

資料

【これまでの経緯】

社会がますます複雑多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化する中で、学校は様々な課題を抱え、さらに家庭や地域の教育力が低下していることで、学校は過剰な役割が求められている現状にあります。国においても、これからの教育は、学校だけが役割と責任を負うのではなく、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力のもとで進めていくことが不可欠であることから、平成 18 年の教育基本法改正で、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」の規定が新設、これを具体化する方策の柱として「学校支援地域本部」（現在の地域学校協働本部）が設けられ、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整え、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上をめざしているところです。

その先進地である本市では、取組から 10 年の区切りを迎え、「交流の集い」を、これまでの「発表・展示型」から、子供たちにはいくつかの地域のプログラムを体験してもらい、地域の人や教職員にはその参観から子どもの育成・学びをみんなで考え、意見交流する大人の学びの場とする、「参加型」へ転換し下記のとおり開催、さらなる取組の進化をめざすものです。

【本市におけるコーディネーター登録者数の推移】